

2025年(令和7年)2月4日(火曜日)



## イリソ電子工業

イリソ電子工業は、モビリティ市場、産機市場、コンシューマ市場を事業拡大に向けた柱と位置付けて、積極的な新製品開発と生産体制の強化を進めている。

自動車市場ではAVNに加え車載電装分野でも高い技術力が評価され、新製品のスペックインが活発だ。中期経営計画では注力分野

を「モビリティ分野」「インダストリアル分野」に定め、車載で培った技術をモビリティ

oveシリーズ」を拡充。接点が固定されたままZ軸が可動する構造で、耐振動性、耐衝撃性に優れている。振動(共振)・衝撃によるはんだ付け部のスト

は25Gbpsの高速伝送とフローティング機能を両立させた0.5μピッチ基板対基板だ。XY方向に0.8mm可動。基板間の位置ずれを吸収し複数接続時のアライメント調整を容易にする。

## モビリティと産機向けに注力

全般に展開。産機向けは車載に次ぐ第2の柱として確立させる。

レスを緩和し、作業シミュレーションサービスによって顧客機器の耐振性を評価し、問題点の早期把握と対策の提案を行い、高い評価を得ている。

独自のフローティングテクノロジを採用した3次元可動Butomターや高速伝送用コネクタの開発に力を注

G1SR規格で25Gbpsの検証を完了。大きな可動域でのフローティング機能ながら史上最高クラスの高速伝送を実現した。

10143シリーズ

ターや高速伝送用コネクタの開発に力を注

10143シリーズ

送を実現した。